■電解次亜塩素酸水の作り方

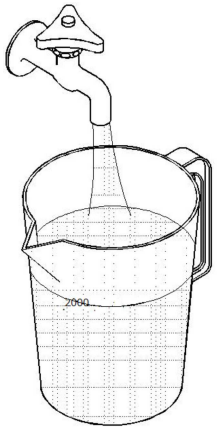
準備

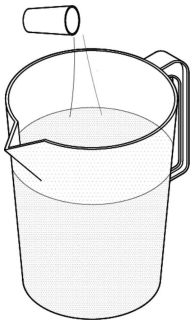
１．本体のフタを開けてください。

２．計量カップ（２リットル）の２０００のラインまで水道水を入れてください。

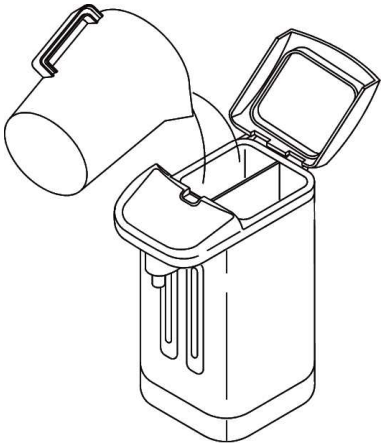
３．電解補助液計量カップ（１０ｃｃ）を使用して、以下の分量の電解補助液を計量カップに入れよくかき混ぜてください。

・有効塩素濃度約２０ｐｐｍの電解次亜塩素酸水を生成する場合・・・２ｃｃ／2リットル
・有効塩素濃度約４０ｐｐｍの電解次亜塩素酸水を生成する場合・・・４ｃｃ／2リットル





４．上記電解液を本体（槽内）に入れます。
（左右の槽はつながっていますのでどちらの槽に入れても構いません。）



５．２～４を繰り返して電解液を合計４リットルにしてください。

⚠注意　必ず４リットルの電解液を入れてください。
※２０ｐｐｍの場合・・・４リットルで合計４ｃｃの電解補助液を入れて下さい。
※４０ｐｐｍの場合・・・４リットルで合計８ｃｃの電解補助液を入れて下さい。

６．フタを閉めます。